



名古屋大須ロータリークラブ

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-OSU WEEKLY REPORT

<本年度クラブ会長方針>

No. 1017



Ever Onward ~いつも前を向いて~

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル
 会長 小澤 幸男 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
 幹事 太田 裕 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
 URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

2008-2009年度 R.I. 会長
 李 東建 Dong Kurn Lee

Rotary International President

第1193回例会

家族月間

平成20年

12月4日(木)

年次総会

於 名古屋東急ホテル

会員 68名

出席計算数 60名中48名出席

出席率 80・00%

前々回出席率 91・53%



「ロータリーソング」

「君が代」「我等の生業」

指揮者 鬼頭 茂成

ピアノ伴奏 富板 玲子

「ゲスト」

米山記念奨学生 徐 冬梅さん

「ニコボックス」

小澤 幸男

インフルエンザ脳症の公開講座に参加しました。

太田 裕

豊川ロータリークラブ創立50周年記念式典に出かけました。質素な大会でした。

草野 勝彦

先日のクラブ奉仕委員会おつかれ様でした。

前田 隆久

誕生月です。

小島 雅尚

結婚記念月です。

新沼 操

妻の誕生日でした。

山口 正孝

感謝いたしております。合掌。

渡辺 観永

神野さん、お嬢さんの演奏とても素敵でした。ありがとうございます。

春日井和良

先日は娘のコンサートに多数お越し頂きありがとうございました。

神野 邦利

新沼さん、吉田君正直下手です。麻雀もつめめたら。

尾上 昇

法師の走る月になりました。

中根 了晟

挨拶

会長 小澤 幸男

早いもので今年も12月になってしまいました。世界金融危機以来、何か明るい話題を探してみました。ノーベル賞4名受賞くらいしか頭に浮かびません。来年も経済は今以上に悪くなりそうです。私もですが皆様も気を引き締めて経営に当たってください。

さて、先週の土曜日、市内23RC社会奉仕委員会が主催して大須RCが協力した小さないのちの公開講座、120人以上の方が来られました。新型インフルエンザに関する内容も含め3時間ほど講演を聞きました。お手元に中日新聞の記事をお渡ししましたが、CBCも当日の夕方のニュースで報道してくれました。来週の卓話に小さないのち代表の坂下裕子さんをお呼びいたします。8年前にも来ていただきました。協力のお礼とお話をお伺いいたします。

今年も警報が各地で出始めました。講座でもインフルエンザワクチンは100%効くというワクチンではないが、罹っても軽くすむとのことで接種を勧めていました。

先月2回お話ししました国籍法改正案明日参議院の本会議で決まりそうです。付帯決議で認知の届出に疑いがある場合、父親と子供と一緒に写った写真の提出を出来る限り求めるという、現在のデジタル写真の時代埋め込み写真など簡単に出来てしまつのに全くナンセンスな付帯決議で通つてしまつてます。

米山記念奨学生挨拶

徐 冬梅

人との縁を大切に

先週末曜日(27日)、大須ロータリークラブの企画により、日泰寺

で開催された「法話と座禅の会」に参加させていただきました。その日、私は皆さんとともに、普段は入れない修行僧の修行場である僧堂に入っており、本格的な座禅の指導もしていただきました。私は、その経験をきっかけとして人々との縁について少し考えました。仏教で説いている重要なことの1つに「縁起」という言葉があります。いわゆる「すべてのものは関わり合い、お互いの存在を支えている」という意味で、「この世界はすべて縁によって成り立ち、仏が世を救うために、衆生と関係を持ち、仏像と縁を結ぶことだ」と学びました。

高校時代から私は、「縁に結ばれ、縁に従い、縁を尊ぶ」という言葉が好きになりました。人は生まれて多くの人と出会つのは勿論、話をすることもあれば、しないで一生二度と会わないこともあります。その中、親・兄弟・親戚を始め、友人・先輩・先生・後輩などと付き合つうちに

その人の人生が豊かになつていくと私は思います。簡単に言えば、過去に出会った人が一

人もいなくなつたら、おそらく今の自分

はなかったと言えるでしょう。

日本にいる間に、多くの方が暖かい気持ちで私のことを支えてくださり、勉強の悩み、カルチャ・ショックなどを解消し、さらに頑張つていきたいという気持ちにさせてくれました。特に、今年、ロータリークラブとの縁に恵まれた私は、勉強に専念することができ、さらに人と接する機会が増えました。先日の誕生日には、インターネットでのお祝いのメッセージ、皆さんの気持ちの込められた貴重なプレゼントをいただき、とても感動しました。皆さんとお会いできて、私はとても幸せです。

一つ一つの出会いに感謝して、ご縁を結ぶことで視野を広げ、そのことが多くの喜びを与え、私の人生を豊かなことにすると信じております。日本でのこのような貴重な経験ができること嬉しく思います。本当にありがとうございます。

市内23RC社会奉仕支援事業開催

11月29日(土) 小さないのち公開講座「インフルエンザ・脳症と、今後について」流行病の見分け方と家庭での対応」が開催されました。

合つうちに

その人の人生が豊かになつていく

と私は思います。

簡単に言えば、

過去に出会った人が一

人もいなくなつたら、

おそらく今の自分

はなかったと言えるでしょう。

日本にいる間に、

多くの方が暖かい

気持ちで私のことを

支えてくださり、

勉強の悩み、

カルチャ・ショック

などを解消し、

さらに頑張つて

いきたいという

気持ちにさせて

くれました。特に、

今年、ロータリー

クラブとの縁に

恵まれた私は、

勉強に専念する

ことができ、

さらに人と接

する機会が増



合つうちにその人の人生が豊かになつていくと私は思います。簡単に言えば、過去に出会った人が一



第7回小さないのち公開講座

年次総会

第一号議案

2010～2011年度会長・幹事承認されました。

会長 岩崎 征一
幹事 松本 哲朗

第二号議案

2009～2010年度役員理事承認されました。

会長(役員) 内藤 明
副会長(役員) 近藤宏一郎
幹事(役員) 柴岡 正将
会計(役員) 岡田 尚彦
SAA(役員) 大原 敏正
会長エレクト(役員) 岩崎 征一
直前会長 小澤 幸男
副幹事(理事) 松本 哲朗
クラブ奉仕委員長(理事) 太田 裕
親睦活動委員長(理事) 山口 正孝
広報委員長(理事) 吉田 明夫
会員組織委員長(理事) 吉田 憲一
社会奉仕委員長(理事) 前田 隆久
職業奉仕委員長(理事) 日比野芳文
国際奉仕委員長(理事) 高木 政義
R財団・米山奨学委員長(理事) 伊藤 与則
IM実行委員長(理事) 新沼 操

第1194回例会

家族月間

平成20年12月11日(木)
於 名古屋東急ホテル

出席計算数 61名中48名出席
出席率 78・69%
前々回出席率 81・03%

ロータリーソング

「奉仕の理想」

指揮者 鬼頭 茂成
ピアノ伴奏 富板 玲子

ゲスト

インフルエンザ・脳症の会
小さいのち 代表 坂下 裕子さん
受入青少年交換学生
ラウラ・フランチェスカさん



ピジター

名古屋RC 水野 金平さん

ニコボックス

8年ぶりに坂下さんをお迎えして
小澤 幸男・太田 裕
坂下さんをお迎えして 横井 衛
クラブ25周年記念事業成功を祝して
松本 定道
久しぶりです。 小笠原和俊
目が回りそうです。 藤田 澈
欠席がちで申し訳ございません。 渡辺 剛男

孫が生まれました。 北川 晶邦
今日はラウラのスピーチをチエックします。 高木 政義

挨拶

会長 小澤 幸男



卓話

「いのちを見つめて生きる」といって、
小さいのち 代表 坂下 裕子さん
私は口頭「心のケア」を深めるための
医療者の研修に力を入れていきます。
ところが先日、医療とは無縁のJ社から、
社員研修の依頼がありました。ある
事件に関連し、「苦しみ」を抱えてい
る人との接し方を学びたいというので
す。相手は異分野の企業人。「ケア」と
いう言葉を外して臨むことにしました。
すると浮き彫りになったのは、人と人
の「かわり」のありかた、人として



の「わきまえ」、「いのち」
を見守る営為です。これ
こそケアの基本。専門外
の人によって開眼したし
だいで。要約しますと、
こうです。
辛い思いをしている人
を前にすると、つい考え
るのは楽にしてあげるこ
とだが、もっと大事なこ
とは、「さらに辛い思いを
させることだけはしない」
覚悟ではないだろうか。どんなに心を
砕き、努力しても、解決のつかないこ
とが人間にはある【非力の自覚】は大
事だ。回復が困難であれば【変化を手
ごたえにしない】ことが求められ、も
らえると一番嬉しいはずの【ありがと
うを糧にしない】ことも必要となる。
そうなるのと無力に駆られるばかりであ
るが、【小さい約束をする】しかない。
しかし小さければ【続ける】ことがで
きるかもしれない。苦しみを抱える人
の支援は、たとえ専門性に長けていて
も、いくら経験が豊富でも、【わかつた
つもりにならない】ことが何より大事
だ。分かり得ないと思う謙虚な視点か
らしか見えてこないものがあるからだ。
そしてすべての前提にあるのは【自分
を見つめる】ことだろう。自分のこと
を分らず人のことどころではないか
ら。

人間本来の喜びとは、得ること以上
に与えることだと言われています。人
に与え、人のいのちを見守れる人間に
なりつるために、自己を見つめる目を
養っていかねばと、自戒する日々
です。



小さいのち HP
<http://www.chiisanainochi.org>

「東海交通遺児を励ます会」へ

寄付金の贈呈
当クラブ会員より集められた寄付金
が、小澤会長より、財団法人東海交通
遺児を励ます会 会長 小笠原和俊さん
へ手渡されました。
この寄付金は、後日、励ます会のセ
レモニーの中で贈呈される予定です。



12月18日(木) 例会の案内
例会変更 同日 18時より受付
家族忘年会
於 名古屋東急ホテル

12月25日(木) 例会の案内
例会変更 12月29日(月)
みそか例会

*10時～15時の間に事務局まで
お餅を取りに来てください。

広報委員会
杉本 英夫・木村 光徳
加藤巳千彦・北川 晶邦
佐々木 功